



8月 ことりぐるーぷだより

2026.08.01

毎日暑い日が続き、真夏の到来です。子ども達は暑さに負けず、元気いっぱい！どろんこあそびや水あそびを楽しんでいる姿があります。8月もどろんこや色水あそび、スライムなど、感触あそびをたくさん経験していきたいと思っています。グループでは4月から一緒に過ごしてきて、グループのお友だちやお相手さんへの気持ちも芽生え、育ってきたように感じています。はじめはお互いドキドキしていたり、同じ年齢のお友だちと過ごすことの方が安心するお友だちの様子もありました。生活、あそびなど毎日と一緒に過ごしていく中で年上のお友だちはさくらさんのお手伝いをするのが日常の生活の1つになっていき、さくらさんもゆりさん、ばらさんに甘えたり、お手伝いしてもらうことを喜ぶ姿もみられ、お互いに身近な存在になってきています。きっとそれぞれ思いが違って、うまくいかないこともあると思います。そんなときは保育者が間に入りながらお相手さん同士の関係を深めていけたらと思っています。これからもグループでたくさんあそんで、楽しんでいこうね！



タネから芽が出て、花が咲いたよ！

5月にみんなで植えたタネ。芽が出て、葉っぱが出てると「なにいろのはながさくかな？」とお友だちと話していた子どもたち。赤、水色、ピンク、虹色…。どんな花が咲くのか、何色のお花が咲くのかワクワクしながら水やりをしてくれていました。そして先月ついにお花が咲きました。咲いた花は「アサガオ」と「ヒマワリ」。園庭に出た時に花が咲いているのを見て、「みてみて！おはなさいた！」「やっぱりアサガオだったね！」と楽しそうに言っていました。そこからお部屋でもヒマワリやアサガオの絵を描いたり、アサガオの切り紙に意欲的に取り組む子どもたちの姿もあったので、お部屋にもちぎり絵で作ったタネを植えてみることにしました。

今度はどんな花が咲くかな、とっても楽しみです。子どもたちのイメージや想像を大切にしながらお部屋、園庭、ホールと子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。



ゆり

リズムに合わせて♪

お泊り保育で魔女さんからもらったほうきの竹でどんな遊びが楽しめるか子どもたちと考えてきました。「まじょさんみたいにとべるかも…」とまたがってジャンプしたり、ホールを走ると気分はすっかり魔女さんでした。

今、ゆりさんで練習をしている縄跳びでも、たくさん跳べるようになるにはリズムが大切と伝えています。

そこで、竹を何本か並べて跳んでみることにしました。前に飛び越えて進むのは、さすがゆりさん！とてもリズムよく跳んでしまいましたが、2本を縦に並べて『グーパー』で進んでみることに挑戦してみると、「あれ？むずかしい…。自分の体でバランスをとりながらコントロールさせるのはとても難しいので、言葉で「グーパーグーパー」とリズムをとって何度も挑戦しています。またバンブーのリズムにも挑戦中です。外遊びはなかなかできない季節ですが、『お家でも紐などを用意してもらえたら楽しめるよ』と話をしたので、お家の人に話している子もいるかな…。縄跳びも引き続き、涼しい時間などを見て保護者の方と一緒に練習してもらえたらと思います。去年のゆりさんが大縄や個人縄を素敵に跳んでいる姿を見ていた子どもたちは、『ゆりさんだからじぶんたちもできる！』と頑張りたい気持ちが見られます。そんな気持ちに共に寄り添い、一緒に挑戦して頂けたらゆりさんのやる気もますます育っていくことと思います！